

- 町内各学校卒業式他… 1
- 平成25年度当初予算… 2、3
- 今別町年間行事予定… 4、5
- 町の話、お知らせ… 6、7
- 北海道新幹線新駅名他… 8

広報 いまべつ

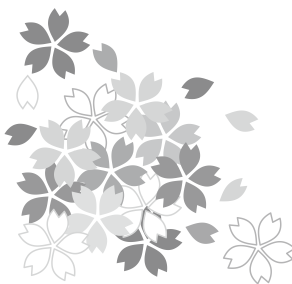
発行/青森県今別町 編集/企画課 ☎0174(35)3012 FAX 0174(35)2298 今別町ホームページアドレス <http://www.town.imabetsu.lg.jp/>

母校や友人に別れを告げ、夢への一歩を踏み出す

町内3校で卒業式

3月は別れと旅立ちの季節。町内3校（今別小学校、今別中学校、青森北高今別校舎）で卒業式が行われました。今年、今別小学校で19名、今別中学校で23名、青森北高今別校舎で20名が思い出を胸にそれぞれの母校を巣立ちました。

恩師や友人たちとの別れに感極まって涙する姿や、晴れやかな表情で堂々と卒業証書を受け取る姿が見られ、卒業生それぞれの思いが感じられました。卒業後は進学・就職などそれぞれの道に進み、夢を叶えるために歩み始めます。



【今別小学校】



両親へ感謝の花束を贈る卒業生

【青森北高今別校舎】



涙をこらえながらも、胸を張って卒業



卒業証書を手にした最後の校歌を歌います

永年のスポーツ振興の貢献に表彰を受ける



左から阿部義治氏、金子光雄氏（今別町体育協会会長）、成田精市氏（今別町スポーツ少年団本部長）

このたび今別町フェンシングスポーツ少年団（阿部義治団長）が、永年にわたり活発な活動を展開し、スポーツ振興に多大な貢献をしたとして、日本スポーツ少年団より表彰を受けました。また、同少年団の育成指導に尽力し、その振興に貢献したとして阿部義治氏が同団体より表彰されました。今別町フェンシングスポーツ少年団は平成2年7月に発足し、現在に至るまで町を代表するスポーツとしてフェンシング競技において多くの功績を残してきました。ここで育った選手たちが東北大会や全国大会で活躍し、今別町の名が全国へ広がりました。

町内で男性初!! 田中久次郎さんが百寿を迎える



金のちゃんちゃんこを身に着け、100歳の記念ケーキを前に記念撮影



阿部副町長から目録を受け取る久次郎さん

3月18日、田中久次郎さん（大川平）が100歳を迎えた記念として、今別町より目録が贈呈されました。久次郎さんは大正2年3月7日生まれで、現時点における今別町の最長寿です。また、100歳の記念目録贈呈が始まって以来、男性で達成したのは久次郎さんが初となります。久次郎さんの健康の秘訣は「よく食べ、よく寝ること」だそうです。ご飯は出されたものは全て食べ、睡眠も寝すぎて家族が心配になるくらいよく眠るそうです。100歳のお祝いには家族が盛大に祝い、孫・ひ孫からのプレゼントとして久次郎さんの顔写真をケーキにしたものが特注で用意され、これには久次郎さんも大喜びでした。「いつまでも元気なおじいちゃんできてほしい」と家族から愛されている久次郎さんでした。

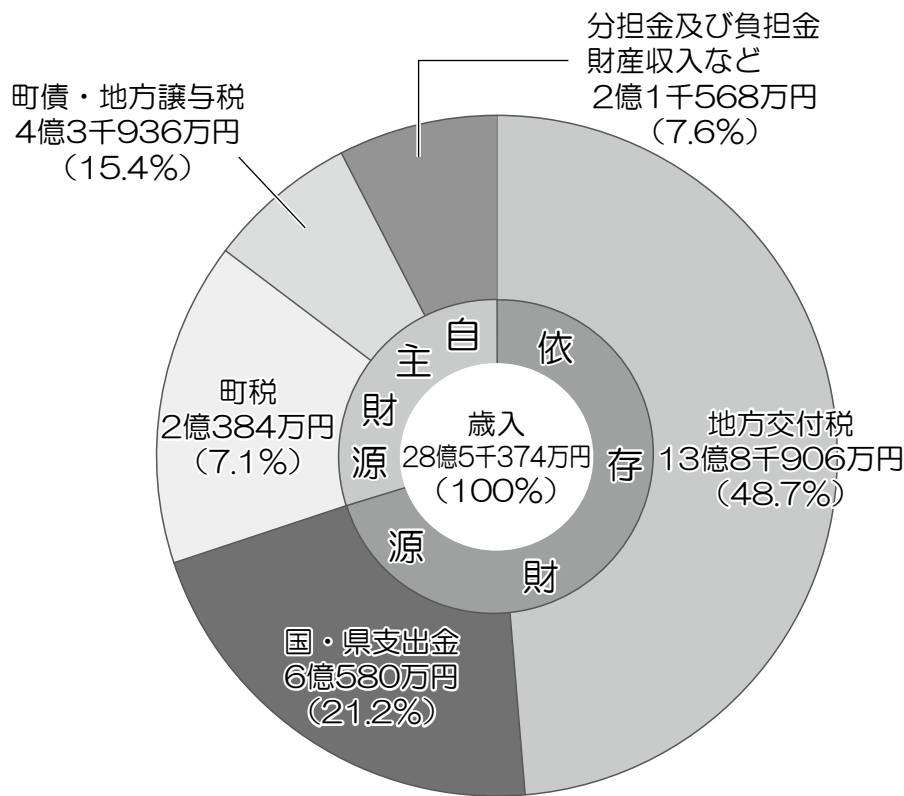
予算が決まる

町議会3月定例会で平成25年度一般会計及び特別会計が成立しました。
町にはどんなお金が入ってきて、町民のためにどのように使われるのか予算の概要をお知らせします。

28億5千373万9千円 13億4千800万7千円

前年度に比べ4億5千871万円の増額 (+19.2%)

一般会計歳入内訳



歳入

歳入は、自主財源の町税が前年と比べて1万3千円増加のほぼ同額となりました。

たばこ税などが増額となったため減額とはなりませんでしたが、人口の減少や高齢化は着実に進行しており、課税客体が乏しい当町にとっては、ますます自主財源の確保が重要になってきました。

地方交付税は0.5%、637万円の増額となりました。また、国庫支出金は、奥津軽駅前前の駐車場整備に伴う補助金の社会資本総合整備交付金3億3千600万円の収入により大幅な増額となりました。県支出金は、緊急雇用創出対策事業補助金が終了となったため減額となっています。その他の歳入としては、起債の発行が3億8千891万円です。

歳入の財源不足分は財政調整基金から1億円、減債基金から3千500万円を取り崩し、予算編成を行いました。

平成25年度町の主な事業と予算

○健やかで生きがいのあるまち

- 後期高齢者医療対策事業 8,750万円
- 児童福祉対策事業 2,065万円
- 浄化槽設置整備事業 781万円

○自然に恵まれた快適で生活環境が整ったまち

- 村元大川平線外舗装補修事業 8,230万円
- 八幡町地区集会所建設事業 3,350万円
- 清川下流地区基盤整備事業 1,600万円

○生涯学習と連帯感あふれるまち

- 奨学金貸付制度事業 522万円
- 語学指導等を行う外国青年招致事業 504万円
- ふるさと交流事業 57万円

○基幹産業の確立と創造性に富むまち

- 奥津軽(仮称)駅前広場整備事業 5億1,200万円
- 漁港整備事業負担金 1,000万円
- 山崎放牧場道路法面修繕工事 100万円



時計塔やトイレ、東屋などが撤去され、新駅の駅前広場造成が進む津軽今別駅前



道路補修が行われる予定の三股地区(村元大川平線外舗装補修事業)



一般会計
町民1人及び1世帯に使われるお金

1人あたり
892,351円

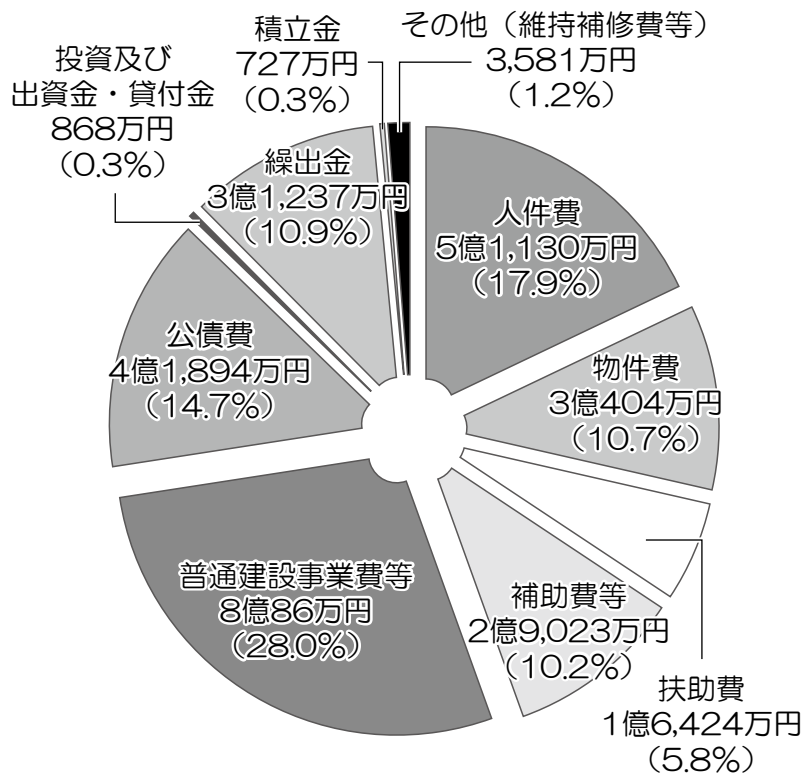
1世帯あたり
1,849,474円

平成25年2月28日現在
人口 3,198人
世帯数 1,543世帯
を基に計算しました。

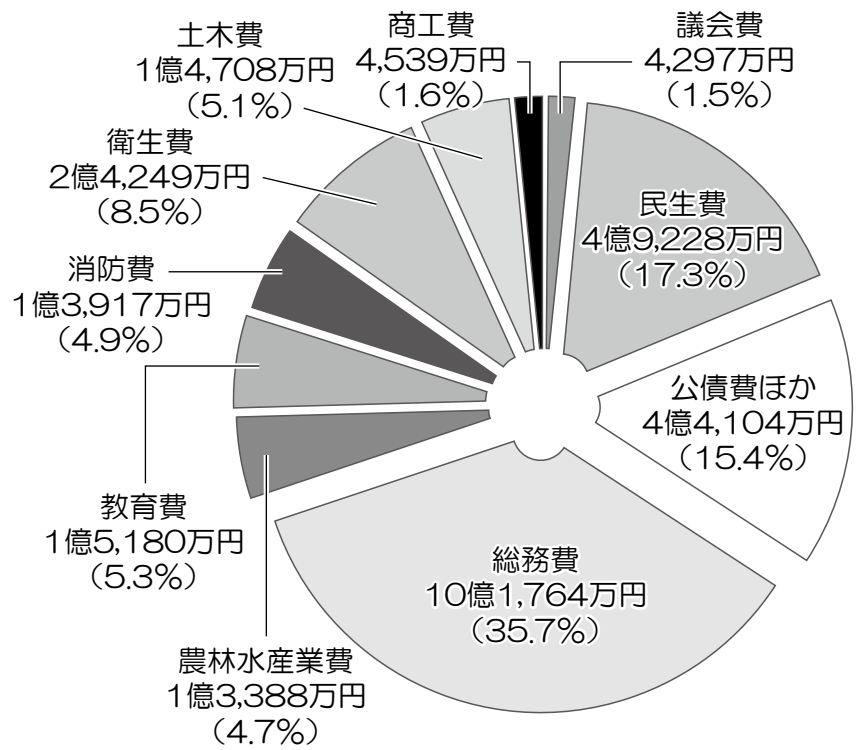
平成25年度 当初

一般会計予算 特別会計予算総額

一般会計歳出内訳 (性質別)



一般会計歳出内訳 (目的別)



歳出

町の財政健全化を図る中で、住民の安全・安心、健康や所得向上につながる事業及び新規事業として、奥津軽(仮称)駅前整備事業5億1千200万円、八幡町地区集会所建設事業3千350万円、今別中学校外壁塗装工事1千400万円、継続事業として清川下流地区基盤整備事業1千600万円、村元大川平線外舗装補修工事8千230万円、浄化槽設置整備事業補助金として781万円をそれぞれ計上しました。

一部事務組合関係では、青森地域広域事務組合に清掃費負担金8千157万円、斎場費負担金3千303万円、広域消防事務組合に1億1千255万円の負担金を計上しました。

また、後期高齢者医療対策事業として、8千750万円を計上しました。



さらに、事務事業の見直しにより各施設の運営費は、極力経費を抑え、必要最小限の予算を計上しました。

平成25年度会計別予算額


会計名	当初予算額	増減率 (%) (対前年度比)	
一般会計	28億5千373万9千円	19.2%	
特別会計	国民健康保険特別会計 (事業勘定)	5億7千740万円	△0.2%
	国民健康保険特別会計 (診療施設勘定)	1億4千887万2千円	△41.8%
	後期高齢者医療特別会計	4千961万7千円	7.9%
	介護保険特別会計 (保健事業勘定)	4億2千23万6千円	△1.0%
	介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	1千691万4千円	△6.7%
	簡易水道事業特別会計	1億3千496万8千円	18.9%
	小計	13億4千800万7千円	△5.9%
合計	42億174万6千円	9.8%	



町年間行事予定

※日程は変更になる場合がありますので、詳細は各担当までお問い合わせください


 **6月** 

- ・6月 3日(月) 人権・行政相談《中央公民館》
【総務】
- ・6月 9日(日) 今別町消防団定期観閲式《あすなろ公園》
【総務】
- ・6月13日(木) 狂犬病予防注射及び犬登録
～14日(金) 【福祉】
- ・6月20日(木) 今別町植樹祭《山崎造林地》
【産業】



 **7月** 



- ・7月 1日(月) 町・県民税第1期納期限 【税務】
固定資産税第2期納期限 【税務】
- ・7月 4日(木) 第2回キクの会 【社会福祉協議会】
- ・7月 5日(金) 集団健診《開発センター》
【福祉】
- ・7月10日(水) 幼児フッ素歯面塗布
【福祉】
- ・7月21日(日) 夏の交通安全運動
～31日(水) 【総務】
- ・7月22日(月) 小・中学校夏休み
～8月23日(金) 【小学校・中学校】
- ・7月31日(水) 国民健康保険税第1期納期限 【税務】
介護保険料第1期納期限 【福祉】




 **10月** 

- ・10月 3日(木) 集団健診《多目的集会所》 【福祉】
- ・10月13日(日) 秋の火災予防パレード 【総務】
- ・10月17日(木) 第3回キクの会 【社会福祉協議会】
- ・10月20日(日) 第6回いまべつ秋まつり 【産業】
今中祭 【中学校】
- ・10月22日(火) 人権・行政相談《中央公民館》
【総務】
- ・10月31日(木) 固定資産税第3期納期限 【税務】
国民健康保険税第3期納期限
【税務】
介護保険料第3期納期限
【福祉】



 **11月** 

- ・11月 6日(水) 乳幼児健診 【福祉】
- ・11月10日(日) 第30回今別町総合福祉展
【社会福祉協議会】
- ・11月24日(日) 集団検診《開発センター》 【福祉】
- ・11月29日(金) 第32回今別町社会福祉大会
【社会福祉協議会】



 **2月** 

- ・2月 2日(日) 出初式 【総務】
- ・2月 3日(月) 人権・行政相談《中央公民館》
【総務】
- ・2月 7日(金) 第5回キクの会・第2回高齢者世帯のつどい
【社会福祉協議会】
- ・2月 8日(土) 婦人芸能祭 【教育課】
- ・2月19日(水) 救急法講習会 【社会福祉協議会】



 **3月** 

- ・3月10日(月) 今別中学校卒業式
【中学校】
- ・3月20日(木) 今別小学校卒業式
【小学校】



- 包括支援センター 35-2122
- 産業建設課
 - 産 業 35-3005
 - 建 設 35-3006
 - 水 道 35-3007

- 教育委員会
教育課 } 35-2157
中央公民館 }
- 今別診療所 35-2680
- 社会福祉協議会 35-3081
- ふれあい文庫 31-5140



平成25年度今別

※ 《 》は開催場所を、
【 】は担当を表しています

4月

- ・4月 6日(土) 春の交通事故防止運動 【総務】
- ・4月 7日(日) 春の火災予防パレード 【総務】
- ・4月 8日(月) 今別小・中学校入学式 【小学校・中学校】
- ・4月 9日(火) 公民館講座開講式 【教育課】
- ・4月10日(水) 乳幼児健診 【福祉】
- ・4月14日(日) 今別中学校修学旅行 【中学校】
- ・4月17日(水) 山火事防止パレード 【産業】
- ・4月30日(火) 軽自動車税納期限 【税務】



5月

- ・5月 2日(木) 第1回キクの会 【社会福祉協議会】
- ・5月12日(日) 海峡いまべつ春まつり《さざなみ公園》 【観光協会・企画】
- ・5月19日(日) 今別中学校体育祭 【中学校】
- ・5月26日(日) 今別小学校運動会 【小学校】
- ・5月31日(金) 固定資産税第1期納期限 【税務】



8月

- ・8月 4日(日) 荒馬まつり《さざなみ公園・町内》 【観光協会・企画】
- ・8月 8日(木) 集団健診《開発センター》 【福祉】
- ・8月 9日(金) 集団健診《浜名公民館》 【福祉】
- ・8月15日(木) 今別町成人式 【教育課】
- ・8月17日(土) 県民体育大会 【教育課】
- ・8月21日(水) 献血 【福祉】
- ・8月29日(木) 今別小学校修学旅行 【小学校】



9月

- ・9月 1日(日) 第21回県民駅伝競走大会 【教育課】
- ・9月 2日(月) 町・県民税第2期納期限 【税務】
- ・9月17日(火) 集団健診《褒月会館》 【福祉】
- ・9月19日(木) 集団健診《大川平文化会館》 【福祉】
- ・9月21日(土) 公民館まつり 【教育課】
- ・9月21日(土) 秋の交通安全運動 【総務】
- ・9月26日(木) いきがい健康づくり敬老のつどい 【福祉】
- ・9月29日(日) 今別小学校学習発表会 【小学校】
- ・9月30日(月) 国民健康保険税第2期納期限 【税務】
- 介護保険料第2期納期限 【福祉】

12月

- ・12月 2日(月) 介護保険料第4期納期限 【福祉】
- 国民健康保険税第4期納期限 【税務】
- ・12月 4日(水) 人権・行政相談 《中央公民館》 【総務】
- ・12月11日(水) 冬の交通安全運動 【総務】
- ・12月19日(木) 第4回キクの会・第1回高齢者世帯のつどい 【社会福祉協議会】
- ・12月24日(火) 小・中学校冬休み 【小学校・中学校】
- ・12月25日(水) 国民健康保険税第5期納期限 【税務】
- 町・県民税第3期納期限 【税務】
- 介護保険料第5期納期限 【福祉】

1月

- ・1月15日(水) 幼児フツ素歯面塗布 【福祉】
- ・1月17日(金) 今別町新年会 【総務】
- 町ふれあい福祉スポーツ大会 【社会福祉協議会】
- ・1月23日(木) 文化・スポーツ賞授与式 【教育課】
- ・1月31日(金) 国民健康保険税第6期納期限 【税務】
- 介護保険料第6期納期限 【福祉】



役場等 連絡先

○役 場 (代表)	35-2001	○企 画 課	
○総 務 課		企画・新幹線	35-3012
総 務	35-2001	○町民福祉課	
税 務	35-3008	町 民	35-3003
運転管理	35-3480	福 祉	35-3004

今別町農業委員会 委員選挙結果

任期満了に伴う今別町農業委員会委員選挙が2月26日告示され、嶋中真寿氏、相内啓紀氏、明田俊悦氏、相内正人氏、川村敏隆氏、田中瀧雄氏（届け出順）の6名が無投票当選となりました。また、津軽広域農業共済組合の推薦により唐川修一氏、青森農業協同組合の推薦により相内文雄氏の2名が加わり、計8名が農業委員を務めます。
任期は平成25年3月31日から平成28年3月30日までとなります。

推薦委員



唐川 修一 (68)



川村 敏隆 (55)



明田 俊悦 (48)



嶋中 真寿 (42)



相内 文雄 (65)



田中 瀧雄 (64)



相内 正人 (64)



相内 啓紀 (60)

第6回あすなろ杯フェンシング大会

3月16・17日にかけて、青森北高今別校舎体育館で行われたあすなろ杯フェンシング大会の結果をお知らせします。

◎高校男子

- 1位 長内 勇樹(黒石高校)
- 2位 東 遼太(黒石高校)
- 3位 加藤 優弥(青森北今別)

◎高校女子

- 1位 澤田 朱里(黒石高校)
- 2位 石田 汐莉(田名部高校)
- 3位 篠内 瞳李(二ツ井高校)

◎中学校男子

- 1位 川村 紘平(今別中)
- 2位 太田 翔偉(今別中)
- 3位 成田 武永(青森市 Jr)

◎中学校女子

- 1位 田中 深雪(今別中)
- 2位 野土 瑠佳(今別中)
- 3位 本郷 あみ(今別中)

◎小学校高学年男子

- 1位 坪 颯登(黒石 Jr)
- 2位 坪 颯馬(黒石 Jr)
- 3位 太田 和吹(今別スポ少)

◎小学校高学年女子

- 1位 松尾 知優(むつ市 Jr)
- 2位 白取 花音(黒石 Jr)
- 3位 後藤 麻瑚都(黒石 Jr)

◎小学校低学年

- 1位 白鳥野乃花(黒石 Jr)
- 2位 斎藤虎之介(黒石 Jr)
- 3位 横岡 奈子(今別スポ少)
- 4位 太田 詩乃(今別スポ少)



善意の寄付に感謝

今別町商工会の本郷鉄男会長と小鹿孝悦商業部会長が、町教育委員会を訪れ、「町民ふれあい文庫」の図書購入に役立てていただき、図書カードを寄贈しました。



澤田教育長へ図書カードを手渡す本郷商工会長(左)と、小鹿商業部会長(中央)

新青森駅で 荒馬を披露!

3月16日、新青森駅で行われた、「はやぶさ国内最速320キロ運転開始」の記念イベントに今別荒馬保存会(堂端弘隆会長)が出演しました。同会は、新幹線の乗降客が行き交う駅場で荒馬を披露し、人々は太鼓や笛の音に誘われて足を止め、今別の郷土芸能を楽しんでいました。



県内外からの乗降客の前で荒馬をPR

役場職員の人事異動をお知らせします

(4月1日付)

★ 町長部局

新			氏名	旧			備考
課(所属)名	担当	職名		課(所属)名	担当	職名	
総務課	総務	総括主幹	神 寿徳	産業建設課	産 業	総括主幹	
		総括主幹	岩淵 健	総務課	総 務	主 幹	
		主 幹	菊池まゆみ	今別診療所	主 幹		
	主 事	奥崎 匠	企 画	課 主 事			
税務	次 長	平山 茂樹	総務課	総 務	次 長		
企 画 課	総括主幹	阿部 純夫	産業建設課	産 業	総括主幹	交流センター	
	総括主幹	小鹿 輝美	産業建設課	産 業	総括主幹		
	総括主幹	小倉 勝子	出 納	室 総括主幹			
	主 任	小鹿 京子	総務課	税 務	主 任		
町民福祉課	課 長	武知 活憲	総務課	税 務	次 長		
産業建設課	産 業	次 長	綿谷 敏明	出 納	室 次 長		
		総括主幹	嶋中 一	町民福祉課	総括主幹		
	総括主幹	藤巻 均	総務課	総 務	総括主幹		
	建設	総括主幹	中嶋 正文	総務課	総 務	総括主幹	
出 納 室	次 長	本郷 光成	教育委員会	次 長	教育委員会 部局から		
今別診療所	事務長 (課長級)	阿部 敬治	産業建設課	産 業	次 長		

★ 新採用

新			氏名	備考
課(所属)名	担当	職名		
総務課	運転管理	主 査	相内 譲	
町民福祉課	主 事		梅田 剛広	
今別診療所	看護師		吉田 和也	
教育委員会・教育課	主 事		大場 義明	
総務課	総務課付		坂本 柊太	青森県後期高齢者医療広域連合派遣
			嶋中 裕貴	青森地域広域消防事務組合派遣
			嶋中 奨	青森地域広域消防事務組合派遣

★ 教育委員会

新			氏名	旧			備考
課(所属)名	担当	職名		課(所属)名	担当	職名	
教育委員会	教育課	総括主幹	川村 一樹	教育委員会	教育課	主 幹	

★ 議会事務局

新			氏名	旧			備考
課(所属)名	担当	職名		課(所属)名	担当	職名	
議会事務局	事務局長 (課長級)		宮本 正道	議会事務局	事務局長 (次長級)		
	主 査		阿部真紀子	企 画 課	主 事		町長部局から

★ 再任用

課(所属)名	担当	職名	氏名
総務課	運転管理	車庫長	田中 清隆
今別診療所	准看護師		宮本さ江子

★ 退職者(3月31日付け)

定年退職	中野 信孝
定年退職	小鹿 金吾
定年退職	菊山 憲雄
定年退職	小林喜江子



未熟児療育医療・育成医療 の窓口が変わりました

平成25年4月1日から、未熟児療育医療と自立支援医療（育成医療）の申請窓口が県から市町村に変わりました。

◇未熟児療育医療って？

身体の発育が未熟なまま出生した乳幼児が指定医療機関に入院して治療を行う必要がある場合に、その治療に必要な医療費の一部を支給する制度です。

◇自立支援医療（育成医療）って？

18歳未満の現に障害がある、または治療を行わないと将来一定の障害を残すと認められる児童で、手術などの治療により症状が軽くなり、日常生活が容易にできるようになると認められる場合に、その治療に必要な医療費の一部を支給する制度です。

不明な点につきましては、役場町民福祉課までお問い合わせください。

《問合せ先》 町民福祉課 TEL 35-3003、3004

乳幼児医療費・ひとり親家庭等 医療費給付が一部変わります

平成25年4月診療分から乳幼児医療費・ひとり親家庭等医療給付の一部が償還払いから現物給付に変わります。

【現物給付の対象となる方】

- 乳幼児医療費
 - ・出生から4歳の誕生日までの乳幼児
- ひとり親家庭等医療費
 - ・18歳に達した年度の3月31日までの児童

対象となる皆さんが各医療機関で診察を受ける際には、必ず「健康保険証」とお手元に届きました新しい「乳幼児医療費受給資格証」あるいは「ひとり親家庭等医療費受給資格証」を窓口で提示してください。これにより、窓口での医療費の支払いがなくなります。

なお、4歳から小学校就学前までの幼児、ひとり親家庭等の父または母については、従来どおり償還払いですので、医療費申請書に各医療機関等が発行する領収書を添えて役場町民福祉課窓口にて手続きをしてください。

《問合せ先》 町民福祉課 TEL 35-3003、3004

平成25年度協会けんぽ青森支部の 健康保険料率について

全国健康保険協会（協会けんぽ）青森支部では、県内の中小企業の従業員とご家族が加入する健康保険事務を運営しています。

これまで医療費の増加、景気の低迷による保険料収入の減少等により、健康保険料率の引上げをお願いしていましたが、平成25年度における当支部の健康保険料率は、現行の10.00%に据置き見直しとなっております。（介護保険料率は1.55%）

協会けんぽは、引き続き、加入者と事業主の皆さまの保険料負担軽減に向け、国庫補助率の引き上げ、高齢者医療制度の見直しなど国をはじめ関係方面に求めてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

《問合せ先》

全国健康保険協会青森支部 TEL 017-721-2713
HP <http://www.kyoukaikenpo.or.jp/13,0,73.html>

こんにちは。保健師です。

～すすめよう 健康いまべつ21～

“風しん”に気をつけましょう。



昨年から近畿地方や首都圏を中心に、風しん患者の届出数が大幅に増加しており、今後全国に更に広がる恐れもあります。

これまで風しんにかかっていない方、予防接種を受けていない方や妊娠適齢期の方は注意が必要です。

妊婦、とくに妊娠初期の女性が風しんにかかると、赤ちゃんにも感染し、耳が聞こえにくい、目が見えにくい、生まれつき心臓に病気がある、発達がゆっくりしているなど「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。

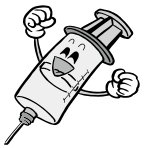
風しんの予防接種で、未来の赤ちゃんを守れます

- 先天性風しん症候群に対する効果的な治療法はなく、女性は妊娠する前に風しんに対する免疫を獲得することが重要です。

※（妊娠中の予防接種はできません。）

- 「10代後半から40代の女性（特にこれから妊娠の可能性のある女性）」や「妊婦の夫、子ども及びその他の同居家族」などは必要に応じて、予防接種についてかかりつけ医師にご相談ください。

《問合せ先》 町民福祉課 保健師 35-3004



国民年金学生納付特例制度

20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。

しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる方は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生等で、ご本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

〈所得のめやす〉 118万円 + {扶養親族等の数 × 38万円}

学生納付特例の承認期間は4月から翌年3月までとなりますが、承認を受けた次の年も在学予定である場合、4月初めに再申請の用紙が送られてきますので、引き続き学生納付特例制度をご希望の場合は、必要事項を記入の上ご返送ください。

～申請方法～

平成24年度において学生納付特例制度により、保険料納付を猶予されている方で、平成25年度も引き続き在学予定の方へ、基礎年金番号等が印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書を3月末に送付します。平成24年度と同じ学校等に在学される方は、必要事項を記入し返送いただくことにより、平成25年度も学生納付特例の申請ができます。この場合は、在学証明書または学生証の写しは不要です。

平成25年度は学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付を希望される場合は納付書を送付いたしますので、お手数ですがお近くの年金事務所にご連絡ください。

なお、はじめて学生納付特例の申請をする方は、従来どおり在学証明書または学生証の写しの添付が必要です。

《問合せ先》 ねんきんダイヤル 0570-05-1165

北海道新幹線の新駅名に『奥津軽いまべつ駅』が選定される

当町に建設される北海道新幹線の新駅名がこのほど選定されました。平成25年度開業予定の新駅名について行った町民アンケートの集計の結果、第1位に「奥津軽今別駅」が選ばれた他、町民の皆様からいただいた多くのご意見ご要望等を基本に、県や町議会、関係市町村等と協議を重ね、新駅名を『奥津軽いまべつ駅』にしました。

【選定理由】

- ①町民アンケートで「奥津軽今別駅」が最も多くの支持を得た。
- ②近隣市町村からも同駅名で同意を得ることができた。
- ③「今別」を「いまべつ」のひらがな表記にすることで、自然豊かな温かさと柔らかいイメージを表現できる。
- ④駅名に「奥津軽」と「いまべつ」を入れることで、津軽半島エリア全体にPRすることができる。

※新駅名については、今後、町の要望として県知事に報告するほか、JR北海道に要望することとしており、最終的には経営主体であるJR北海道が駅名を決定することになります。

《駅名町民アンケート結果》

順位	駅名(案)	得票数
1	奥津軽今別駅	212
2	津軽今別駅	176
3	津軽海峡駅	93
4	奥津軽駅	52
5	津軽半島駅	27
6	今別竜飛駅	14
7	青函トンネル駅	11
8	その他	42
	合計	627



新駅の外観デザイン案

イ マ ダ ス

まちの行事予定

(4/1~5/10)

※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

4/6 (土)	春の交通事故防止運動 (15日まで)	総務
7 (日)	春の火災予防パレード	総務
8 (月)	今別小学校・中学校入学式	教育
	青森北高今別校舎入学式	教育
9 (火)	公民館講座開講式	教育
10 (水)	乳幼児健診	町民福祉
14 (日)	今別中学校修学旅行 (17日まで)	教育
17 (水)	山火事防止パレード	総務
27 (土)	東郡中学校体育大会春季大会 (28日まで)	教育
30 (火)	軽自動車税納期限	税務
5/2 (木)	第1回キクの会	社協

海峡の家「ほろづき」・ 眺海の森林ケビンハウス営業開始

4月1日より海峡の家「ほろづき」、ケビンハウスの営業が始まりました。料金は下記のとおりです。多くの方のご利用をお待ちしております。営業期間は10月31日までとなります。

◎海峡の家「ほろづき」料金表 (単位：円、税込)

区分	通常料金	団体割引		
		割引額	割引後料金	
町民	大人	2,500円	1,000円	1,500円
	子共 (中学生まで)	1,500円	1,000円	500円
町民以外	大人	3,500円	1,000円	2,500円
	子供 (中学生まで)	2,500円	1,000円	1,500円

7月・8月を除く時期は、1名様500円引(団体割引との併用はできません)

◎眺海の森林ケビンハウス料金表 (単位：円、税込)

区分	料金	備考
4人用(4棟)	8,000円	1人増すごとに1,000円加算(幼児は除く)
6人用(3棟)	10,000円	

※両施設とも4月・5月・10月は、暖房料として1室500円加算となります。

《予約・問合せ先》

- 海峡の家「ほろづき」 TEL 36-2166
- 眺海の森林ウッドパーク TEL 35-2091
- 今別町役場 企画課 TEL 35-3012

戸籍の窓口

(2月1日から28日までの届出分)

お誕生おめでとう

相内 惺菜(啓司) 二股

今別の姿

(平成25年2月28日現在)

面積 125.28km²
 人口 3,198人(-10)
 男 1,497人(-4)
 女 1,701人(-6)
 世帯数 1,543 (±0)
 ()内は前月比

お悔やみ申し上げます

小野 みき糸 (85) 村元
 梅田 文枝 (70) 今別
 嶋中 ミキ (97) 大川平
 小林 輝男 (70) 今別

掲載を希望されない方は、届出の時に町民福祉課町民担当へ申し出下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様申し出て下さい。

編集後記

3月は町内の各学校の卒業式の取材へ行ってきました。思い出のつまった母校や後輩達と離れるさみしさから涙する姿、これから歩みだす新たな道への希望に満ちあふれた顔、社会へ立つ大人へと成長するのりらしい顔など様々な表情がうかがえました。それぞれの持つ夢に向かって、新入生・新社会人として大きく羽ばたいてください。

4月になり、暖かな陽気に春らしさを感じるようになりました。今年の桜はいつになるんでしょうか? 最近、満開のピークに恵まれてないいまべつ春まつり。今年はずっと満開の桜に期待したいものです。

(広報担当 奥崎匠)